

### 3.11 東日本大震災における水コン協の災害時支援活動に対して 国土交通省関東地方整備局から感謝状が授与されました。

8月9日（火）午後3時から、さいたま新都心合同庁舎2号館会議室におきまして他の団体・個人とともに、関東地方整備局長から感謝状を授与されました。これは、水コン協が関東地方整備局に設けられた現地支援本部の運営のため、要請に基づき要員を派遣し貢献したことによるものです。下水道分野では日本下水道事業団が同時に授与されました。



（中）下保 修関東地方整備局長  
（左）森岡泰裕日本下水道事業団東日本副本部長 （右）木下会長

#### 【水コン協の災害支援状況】

下水道分野では通常の「災害時支援ルール」では対応が出来ないことから、国土交通省が中心となる災害支援体制が取られ水コン協もその一翼を担うこととなり、東北及び関東の両地方整備局に設けられた下水道現地支援本部に会員の協力を得て、その要員として各1名を交代制で派遣し支援本部の円滑な運営に寄与したところです。（延べ 東北 43人・日、関東 35人・日を派遣）

また、会員においては地方公共団体からの要請を受けて復旧の支援を行っており、6月末までの延べ人数は水道で3,250人・日、下水道で17,146人・日となっています。

なお、東日本大震災の被害者に対しては速やかな支援が必要と判断し、地震発生から6日後の3月17日には義援金として災害対策基金から1000万円を日本赤十字社に寄付いたしました。